

▽ 上原 静 教授 UEHARA, Shizuka



学 科： 総合文化学部社会文化学科  
 担当科目： 琉球・沖縄史入門(専門必修科目)  
 領域演習(専門必修科目)  
 演 習 I(専門必修科目)、演 習 II(専門必修科目)  
 南島先史学 I・II、南島考古学 I・II(専門選択科目)  
 アジア考古学(専門選択科目)  
 南島先史文化特殊研究 I・II(専門必修科目)  
 南島先史文化特論 I・II(専門選択科目)  
 文化財保存特論(専門選択科目)

学歴等のプロフィール

- ①【主要学歴】 ②【学位】 ③【所属学会】 ④【主要な社会的活動】

- ① 沖縄国際大学大学院地域文化研究科南島文化専攻修士課程修了  
 ② 修士 1999 年  
 ③ 沖縄考古学会、日本考古学会、日本貿易陶磁研究会、中世瓦研究会、織豊期城郭研究会など  
 ④ 史跡浦添城跡整備委員会委員▼▼ 中城城跡整備検討委員会委員▼▼ 読谷村文化財保護委員  
 ▼ 知念城跡整備委員会委員▼▼ 勝連城跡整備委員会委員▼▼ 今帰仁城跡整備委員会委員▼  
 ▼フルストバル遺跡整備委員会▼▼ 沖縄県文化財保護審議会専門委員など

教育活動等

主な教育活動	年月日	摘 要
1. 考古学基礎演習	平成 18 年 8 月	金武町池原遺跡発掘調査(1 次) 24 名参加 14 日間の合宿と調査概報の作成指導。
	平成 19 年 8 月	金武町池原遺跡発掘調査(2 次) 27 名参加 14 日間の合宿と調査概報の作成指導。
	平成 20 年 8 月	今帰仁村長根原遺跡発掘調査(1 次) 27 名参加 14 日間の合宿と調査概報の作成指導。
	平成 21 年 8 月	今帰仁村長根原遺跡発掘調査(2 次) 22 名参加 14 日間の合宿と調査概報の作成指導。
	平成 22 年 8 月	今帰仁村長根原遺跡発掘調査(3 次) 21 名参加 14 日間の合宿と調査概報の作成指導。
	平成 23 年 8 月	国頭村カヤウチバンタ遺跡発掘調査(1 次) 18 名参加 14 日間の合宿と概報作成指導。

	平成 24 年 8 月	国頭村カヤウチバンタ遺跡発掘調査(2 次) 21 名参加 14 日間の合宿と概報作成指導。
	平成 25 年 8 月	国頭村カヤウチバンタ遺跡発掘調査(3 次) 20 名参加 14 日間の合宿と概報作成指導。
	平成 26 年 8 月	国頭村カヤウチバンタ遺跡発掘調査(4 次) 21 名参加 14 日間の合宿と概報作成指導。
	平成 27 年 8 月	今帰仁村西長浜原遺跡発掘調査 27 名参加 14 日間の合宿と概報作成指導。
	平成 28 年 8 月	宮古島市浦底遺跡発掘調査 20 名参加 14 日間の合宿と概報作成指導。
2. 学生支援活動	平成 22 年 6 月	面接、社会人心得指導 学生数 8 名
1) キャリア支援・インターシップ	平成 23 年 6 月	面接、社会人心得指導 学生数 8 名
	平成 24 年 6 月	面接、社会人心得指導 学生数 5 名
	平成 28 年 6 月	面接、社会人心得指導 学生数 2 名
	平成 29 年 6 月	面接、社会人心得指導 学生数 1 名
2) 学会参加	平成 23 年 4 月	於：沖縄考古学会定例研究会 ゼミ学生による学会参加、レジメ作成・発表のサポート。内容：長根原遺跡発掘調査の概要報告
	平成 24 年 12 月	於：廣友研究会 ゼミ学生による参加、レジメ作成・発表のサポート。内容：鉄釘についての報告
	平成 25 年 4 月	於：沖縄考古学会定例研究会 ゼミ学生による学会参加、レジメ作成・発表のサポート。内容：奄美の葬制、琉球の文具の 2 本報告
	平成 25 年 12 月	於：廣友研究会 ゼミ学生による学会参加、レジメ作成・発表のサポート。内容：古代近世の土木技術に関する報告
	平成 28 年 11 月	於：平成 28 年鹿児島考古学会・沖縄考古学会合同考古学会。カヤウチバンタ遺跡調査概要報告(院生)
3. 学外での教育活動	平成 18 年 8 月	おきなわ県民カレッジ主催講座講師 (平成 18 年 8 月 19 日)
1) 研修・セミナー講師	平成 19 年 11 月	学外講座：「ものが語る地域の歴史と文化」 主催：与那原町教育委員会
	平成 21 年 9 月	学外講座：「琉球王国の屋瓦とその歴史」 主催：与那原町教育委員会
	平成 22 年 9 月	学外講座：「ものが語る地域の歴史と文化」 主催：金武町立図書館
	平成 22 年 11 月	ギャラリートーク：「世界文化遺産になった沖縄の石積み」 主催：那覇市歴史博物館
	平成 23 年 1 月	博物館文化講座：「近世窯業史の今」 主催：沖縄県立博物館・美術館
	平成 23 年 11 月	大学入門講座：「沖縄のグスクと建造物」 千葉県立木更津高校修学旅行生、本学にて講義
	平成 24 年 2 月	学外講座：「琉球王国の屋瓦とその歴史」 主催：金武町立図書館

	平成 25 年 8 月	学内公開講座:「文化財行政、世界遺産」主催:沖縄国際大学
	平成 26 年 11 月	沖縄歴史教育入門の出講 一般財団法人公共政策研究所
2) 非常勤講師	平成 19 年 10 月	琉球大学非常勤 (平成 20 年 3 月 31 日まで)
	平成 22 年 9 月	琉球大学非常勤 (平成 22 年 3 月 31 日まで)
	平成 26 年 10 月	放送大学非常勤 (第 2 学期開講「南島考古」平成 26 年 10 月 1 日~27 年 3 月 31 日まで)
	平成 26 年 12 月	東北学院大学非常勤 後期集中講義 (平成 26 年 12 月 20 ~23 日まで)
3) 調査の指導講師	平成 22 年 2 月	石垣市教育委員会から指導依頼 石垣市野底地区の古墓群の調査指導
	平成 23 年 11 月	宜野湾市教育委員会から指導依頼 キャンプ瑞慶覧基地内文化財調査指導
	平成 24 年 1 月	南城市教育委員会から指導依頼 糸数城跡蔵屋敷跡発掘調査指導
	平成 24 年 2 月	浦添市教育委員会から指導依頼 牧港補給基地内文化財調査指導
	平成 24 年 2 月	今帰仁村教育委員会から指導依頼 シィナ城跡保存管理計画指導
	平成 24 年 2 月	北谷町教育委員会から指導依頼 伊礼原遺跡保存管理計画指導
	平成 24 年 2 月	恩納村教育委員会から指導依頼 山田グスク管理策定計画指導
	平成 24 年 3 月	石垣市教育委員会から指導依頼 フルストバル遺跡発掘調査指導
	平成 25 年 7 月	事前学習に役立つみんなの修学旅行 の指導と監修 小峰書店(オフィス 303)
	平成 26 年 2 月	浦添市教育委員会から指導依頼 浦添城跡発掘調査指導
	平成 26 年 3 月	宜野湾市教育委員会から指導依頼 キャンプ瑞慶覧基地内文化財調査指導
	平成 28 年 11 月	史跡浦添城跡発掘調査の指導(助言等 3 月 3 日、木曜日) 沖永良部島世之主没後 600 年事業シンポジウム
	平成 29 年 6 月	普天間基地内調査指導 宜野湾市神山集落跡 主催:沖縄県立埋蔵文化財センター(13日)
平成 29 年 6 月	読谷村喜名焼古窯跡整備基本計画策定 主催:読谷村立歴史民俗資料館(13日)	
4. 論文審査	平成 21 年 2 月~ 平成 23 年 2 月	沖縄国際大学地域文化研究科南島文化専攻 修論審査 副査
	平成 21 年 9 月	東京大学博士論文審査 副査
	平成 24 年 2 月	沖縄国際大学地域文化研究科南島文化専攻 修士論文審査 主査
	平成 26 年 2 月	沖縄国際大学地域文化研究科南島文化専攻 修士論文審査 主査

5. FD講習会への参加	平成 22 年 3 月	私立大学情報教育協会主催の研修。具体的にスライドやパワーポイントソフトを用いた資料作成、モデル授業をおこなう。
--------------	-------------	---

## 研究業績等

### 【 主要論文及び主要著書 】

<ol style="list-style-type: none"> <li>1 輝緑岩製石厨子にみる屋根瓦 『琉球・東アジアの人と文化』(上巻) 2000. 6</li> <li>2 沖縄諸島の高麗瓦について 『比較文化研究』 第7集1号 ソウル大学比較文化研究所 2001. 6</li> <li>3 沖縄諸島出土の大和系軒丸瓦について 『東北亞歴史の諸問題』洪鐘必教授定年記念論叢 2001. 8</li> <li>4 沖縄諸島における中世考古学の現状と課題 『中世総合資料学の提唱』新人物往来社 2002. 3</li> <li>5 沖縄諸島における高麗瓦の系譜 『南島文化』 第 24 号 沖縄国際大学南島文化研究所 2002. 3</li> <li>6 グスク時代 『新県史』 沖縄県教育委員会 2003. 3</li> <li>7 沖縄諸島における考古学からみた遊戯史 『グスク文化を考える』 今帰仁村教育委員会 2004. 3</li> <li>8 八重山諸島の窯業史における屋瓦の特質 『南島文化』 第 27 号 沖縄国際大学南島文化研究所 2004. 3</li> <li>9 琉球国と鑄銭 『出土銭貨からみた環シナ海と琉球史』 第 15 回研究大会料集 2008. 11</li> <li>10 沖縄諸島における中近世の鑄造技術と生産 『南島考古』 第 28 号 2009. 5</li> <li>11 琉球砥石考 『南島考古』 第 29 号 2010. 6</li> <li>12 琉球の埴と煉瓦 『南島考古』 第 30 号 2011. 5</li> <li>13 琉球諸島におけるグスク・琉球王国時代の礎石建物(1)-礎石- 『読谷村立歴史民俗資料館紀要』第 36 号 2012. 3</li> <li>14 明朝系瓦と琉球近世瓦の名称 『壺屋焼物博物館紀要』第 14 号 2013. 3</li> <li>15 復帰 40 年の検証 文化財行政・世界遺産保護復帰 40 年 沖縄国際大学 2013. 3</li> <li>16 『琉球古瓦の研究』 榕樹社 2013. 9</li> <li>17 琉球列島出土の刀子 『総合学術研究紀要』 第 17 巻 沖縄国際大学 2013. 12</li> <li>18 高麗系平瓦の編年 『あじまあ』19 号 名護市立博物館 2015. 3</li> <li>19 沖縄県の近代煉瓦と建物 『南島考古』 第 35 号 2016. 6</li> <li>20 琉球列島における厨子の造形文化と墓葬制 (1) 厨子の起源 『南島考古』 第 36 号 2017. 7</li> </ol>
--

## 研究分野

沖縄考古学、鑄造史研究、遊戯史研究、文化財保護行政史
----------------------------

### 【Eメール・ホームページ等】

sizuka@okiu.ac.jp
-------------------

平成 29 年 7 月 21 日